



感奮!雄志魂

雄志中学校だより 27年 2月号 ②



〒943-0119 上越市下池部 707

Tel. 025-523-2404

URL <http://www.yushi.jorne.ed.jp/>

平成27年度学校評価（後期評価）の報告

2学期末に実施しました学校評価につきまして、評価結果がまとまりましたのでご報告いたします。また、同様の資料を学校運営協議会にも提示し、ご意見等をいただきましたので、併せてご報告いたします。

【 生徒アンケート 】

・上段数字は肯定的評価(当てはまる、だいたい当てはまる)の割合(%)							
・下段数字は肯定的評価の前期との比較増減(%)							
・肯定的な割合が高い → ☆☆ 90%以上 ☆ 80%以上							
・肯定的な割合が低い → ★★★ 50%以下 ★★ 60%以下 ★ 70%以下							
・  → 5ポイント以上増加		(前期学校評価の肯定的評価との比較)					
・  → 5ポイント以上減少							
			1年	2年	3年	全校	
1	定期テストに向けて計画的に取り組むことができた。	後期	96.5	61.7	65.3	74.7	
		増減	 10.3	-2.3	 12.2	 6.2	
2	毎日70分以上(1年)・80分以上(2年)・90分以上(3年)主体的に家庭学習ができた。	後期	84.2	71.7	51.0	69.9	★
		増減	 -5.4	 -8.7	 12.2	-1.5	
3	持ち物や宿題などの忘れ物もせず、意欲的に授業に臨むことができた。	後期	93.0	83.3	63.3	80.7	☆
		増減	-1.8	1.4	0.8	-0.1	
4	班活動、生徒会活動、学校行事等で自分の役割を果たそうと努めた。	後期	94.7	88.3	91.8	91.6	☆☆
		増減	-1.8	-1.8	0.2	-1.2	
5	学級では仲間と協力し合い、楽しく過ごすことができた。	後期	98.2	91.7	98.0	95.8	☆☆
		増減	-1.8	1.5	 6.3	1.8	
6	積極的に「あいさつ運動」に参加し、あいさつをした。	後期	87.7	76.7	75.5	80.1	☆
		増減	-3.7	 22.6	 18.4	 12.3	
7	祭や小学校の運動会など地域の活動に積極的に参加した。	後期	84.2	55.0	63.3	67.5	★
		増減	-0.3	 -10.6	 8.2	-1.6	

8	体験活動(授業や行事を含む)のねらいを理解して学習(活動)に取り組むことができた。	後期	94.7	91.7	83.7	90.4	☆☆
		増減	↓ -5.3	4.8	0.3	-0.1	
9	体験活動(授業や行事を含む)を通して気づいたことや考えたことを、日常生活に生かすよう心掛けた。	後期	84.2	76.7	77.6	79.5	
		増減	↓ -8.9	-3.3	↑ 10.9	-1.2	
10	学習したこと、体験したこと、道徳の授業で気づいたことや考えたことを家族に伝えることができた。	後期	63.2	50.0	57.1	56.6	★★
		増減	↑ 11.4	↑ 5.7	↑ 7.1	↑ 8.1	
11	総合的な学習で学んだことや体験したことを通して、自分の生き方について考えを深めることができた。	後期	84.2	75.0	75.5	78.3	
		増減	↓ -7.2	-3.7	↑ 8.8	-1.3	
12	日常生活において、自分の人権だけでなく他の人権を守るために、よく考え、判断して行動するよう心掛けた。	後期	92.9	90.0	87.8	90.3	☆☆
		増減	1.5	4.8	4.1	3.4	

【 保護者アンケート 】

			1年	2年	3年	全校	
1	お子様は、充実した学校生活を送っていると思われますか。	後期	95.8	91.8	86.3	91.3	☆☆
		増減	↑ 6.0	-1.3	↓ -7.6	-1.1	
2	本校の教育目標は、お子様の成長に対する、保護者の方々の願いやご希望に合っていますか。	後期	95.7	93.4	76.5	88.7	☆☆
		増減	-0.2	0.3	↓ -13.3	-4.3	
3	本校は、よりよい学校づくりに、熱意をもって努力していると思われますか。	後期	91.7	83.6	70.6	81.9	☆☆
		増減	-2.2	↓ -6.0	-4.9	-4.7	
4	本校の教職員は生徒に温かく、また時には生徒のために厳しく、適切に接していると思われますか。	後期	81.3	82.0	62.7	75.6	
		増減	-2.4	-2.5	-2.6	-2.6	
5	本校の教職員は、保護者の方々に誠意をもって対応し、ご意見・ご相談に応じていると思われますか。	後期	77.1	83.6	68.6	76.9	
		増減	-4.5	-4.3	↓ -8.9	↓ -5.8	
6	お子様の適性や進路について、十分な情報が保護者に提供され、生徒・保護者を交えた相談が適切に行われていると思いますか。	後期	64.6	55.7	72.5	63.8	★
		増減	↓ -8.9	-4.6	3.2	-3.6	
7	お子様は、現時点で、計画的な学習習慣が身についていると思われますか。	後期	52.1	50.8	31.4	45.0	★★★
		増減	↓ -7.1	↑ 11.2	4.8	3.3	

8	お子様は、現時点で、ルールやマナーを守る意識が身についていると思われますか。	後期	87.5	85.2	80.4	84.4	☆
		増減	-0.3	0.8	↓ -7.4	-2.2	
9	お子様は、現時点で、歯磨きや十分な睡眠など基本的な生活習慣が身についていると思われますか。	後期	77.1	78.7	66.7	74.4	
		増減	-2.5	1.1	-2.7	-1.3	
10	本校の重点的取組について、十分な情報が得られていますか。	後期	60.4	65.6	56.9	61.3	★
		増減	1.2	↓ -6.8	↓ -16.6	↓ -7.3	
11	生徒たちの授業や学校行事での様子について、十分な情報が得られていますか。	後期	64.6	59.0	64.7	62.5	★
		増減	1.3	↓ -6.5	↓ -10.8	↓ -5.4	
12	生徒たちへの安全指導、不審者対策、緊急時の対応などについて、学校保護者間の打ち合わせと協力体制は、十分であると思われますか。	後期	77.1	72.1	80.4	76.3	
		増減	1.6	↓ -7.2	↑ 9.0	0.6	
13	本校の施設・設備は、充実していると思われますか。	後期	75.0	65.6	68.6	69.4	★
		増減	↑ 13.8	0.1	↑ 13.5	↑ 8.5	
14	将来のために学習の大切さがわかり、意欲的に学習に取り組んでいますか。	後期	56.3	52.5	43.1	50.6	★★
		増減	-2.9	↑ 12.8	4.4	↑ 5.1	
15	自分の将来の夢や目標を持っていると思われますか。	後期	58.3	49.2	47.1	51.3	★★
		増減	↓ -11.1	2.6	0.1	-2.6	
16	自分の個性や興味・関心を生かした進路の選択をしようとしていると思われますか。	後期	52.1	54.1	68.6	58.1	★★
		増減	↓ -13.2	0.7	3.3	-2.8	
17	定期テストに向け、計画的に学習していましたか。	後期	54.2	55.7	49.0	53.1	★★
		増減	↓ -11.1	4.0	6.2	-0.1	
18	毎日70分以上(1年)・80分以上(2年)・90分以上(3年)の家庭学習をしていましたか。	後期	47.9	37.7	25.5	36.9	★★★
		増減	↓ -13.3	-0.2	-1.0	-4.8	
19	きまった時間に学習に取り組んでいましたか。	後期	50.0	47.5	45.1	47.5	★★★
		増減	↓ -9.2	↓ -5.1	-1.8	↓ -5.4	
20	前日のうちに宿題を済ませ、授業に必要なものを準備していましたか。	後期	62.5	58.3	49.0	56.6	★★
		増減	↓ -13.0	↓ -5.5	-2.0	↓ -6.9	
21	お子様はご家庭で、家事の分担を担っていますか。	後期	47.9	49.2	41.2	46.3	★★★
		増減	3.0	4.4	0.4	2.7	
22	いじめや差別など、人権にかかわる話題について親子で話すことがありますか。	後期	56.3	65.6	68.6	63.8	★
		増減	↓ -9.1	↓ -8.6	↓ -6.9	↓ -8.0	
23	雄志中学校の教育活動や推進状況に満足感をもっておられますか。	後期	70.8	62.3	64.7	65.6	★
		増減	↓ -6.7	-3.2	↓ -10.8	↓ -6.8	

生徒のアンケートより、前期同様に「仲間と協力しながら楽しく過ごせている」「班活動、生徒会活動、学校行事等で自分の役割を果たそうと努めた」「体験活動（授業や行事を含む）のねらいを理解して学習（活動）に取り組むことができた」などの評価が高い結果となりました。

肯定的な割合が十分に高いとは言えませんが、前期に比べて肯定的な割合が高まった項目として、「積極的に『あいさつ運動』に参加し、あいさつをした」、「学習したこと、体験したこと、道徳の授業で気づいたことや考えたことを家族に伝えることができた」「定期テストに向けて計画的に取り組むことができた」などがあげられます。

生徒会を中心とした「あいさつ運動」などの活動の成果が上がっていると考えます。また、道徳や同和学習では、保護者の方からも学習プリントに目を通してもらい、コメントを書いてもらうことで、ご家庭でも話題にいただいたことなどが評価につながっているものと考えます。

学年別に見ると、3年生は全体的に評価が上がり、卒業・進学に向けて学習態度や生活を見直し、向上しようとする態度が見られました。一方、1年生では前期に比べて評価の下がっている項目が多く、今後「中だるみ」にならないように留意したいと考えます。

定期テストに向けた取組の評価は向上しましたが、家庭学習については1,2年生で評価が下がりました。学校では自主学习ノートを活用するなど、家庭学習習慣の定着に取り組んでいますが、十分に成果が上がっていない状況です。



Web配信問題解答の状況				* 数値は正答数(10問中)						
		1 年			2 年			3 年		
		国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語
5月	雄志中	6.4	6.8	7.2	7.8	6.2	6.3	7.1	6.1	5.9
	新潟県	6.8	6.9	－	7.5	6.2	5.9	7.1	6.7	6.9
	県平均との比較	-0.4	-0.1		0.3	0	0.4	0	-0.6	-1
	県平均を上回った割合	56.9	53.4	－	61.6	45.2	64.9	48.8	59.4	40.4
6月	雄志中	7.9	7.3	7	6.9	5.9	6	6.3	5.8	5.2
	新潟県	8	7.5	－	7	6.5	6.5	6.8	7	7
	県平均との比較	-0.1	-0.2		-0.1	-0.6	-0.5	-0.5	-1.2	-1.8
	県平均を上回った割合	62.6	51.9	－	58.1	49.1	45.5	46.7	42.5	36.1
7月	雄志中	6.4	6.5	6.7	8.2	6.4	6.1	7.3	6.3	6.1
	新潟県	6.9	7	－	7.5	6.2	5.9	7.1	6.7	6.9
	県平均との比較	-0.5	-0.5		0.7	0.2	0.2	0.2	-0.4	-0.8
	県平均を上回った割合	58.9	55.6	－	70.3	57.8	61.5	54.7	58.6	49.7
9月	雄志中	7.3	5.5	7.7	7.2	7	6.8	7	5.9	7.1
	新潟県	7.3	5.9	7.8	7.1	7	6.9	7.7	6.9	7.7
	県平均との比較	0	-0.4	-0.1	0.1	0	-0.1	-0.7	-1	-0.6
	県平均を上回った割合	56.9	53.4	67.2	56.9	63.8	53.4	40.4	44.6	48.8
10月	雄志中	6.7	6.2	5.9	8.3	6.3	4.7	5.8	4.9	7.2
	新潟県	7.1	6.2	7.2	8	6.5	6.4	6.6	6.1	8.1
	県平均との比較	-0.4	0	-1.3	0.3	-0.2	-1.7	-0.8	-1.2	-0.9
	県平均を上回った割合	42.9	51.8	35.7	56.9	63.8	53.4	34.2	34	29.8
11月	雄志中	6.9	5.6	6.3	6.8	5.8	6.1	7.8	4.7	5.5
	新潟県	6.9	6.2	7.2	6.7	6.3	7.2	8.3	6.1	7
	県平均との比較	0	-0.6	-0.9	0.1	-0.5	-1.1	-0.5	-1.4	-1.5
	県平均を上回った割合	64.8	43.9	35.2	57.8	44	34.5	49.6	31.7	40.8
12月	雄志中	7.7	5.3	6.9	8.9	6.7	6.7	6.8	4.7	7.2
	新潟県	8.1	6.3	7.2	8.7	7	7	6.8	6.1	7.9
	県平均との比較	-0.4	-1	-0.3	0.2	-0.3	-0.3	0	-1.4	-0.7
	県平均を上回った割合	44.4	38.5	43.8	74.6	52.5	57.1	59.3	40.1	53.1
1月	雄志中	6.5	5.3	5.4	6.1	6.4	5.1	5	5.3	5.1
	新潟県	6.7	5.8	6	6.4	6.6	6.1	5.9	6.6	6.4
	県平均との比較	-0.2	-0.5	-0.6	-0.3	-0.2	-1	-0.9	-1.3	-1.3
	県平均を上回った割合	59.1	51.7	49.8	36.2	50	36.2	40.6	38	31.7
			県平均を上回った割合が50%以上							

県内の小中学校が実施しているWeb配信問題（国語、数学、英語）の結果です。雄志中は県平均とほぼ同じか下回ることが多い結果となりました。また、県平均を上回った生徒の割合が前期に比べて下降しました。

We b 配信問題の結果が全てではありませんが、生徒の学習に対する努力の成果が結果にも表れるように指導方法を見直し、学力向上に努めていきます。

保護者アンケート自由記述より

以下に保護者の皆様から寄せられたご意見とそれに対する回答を掲載いたします。

【学力向上・授業】

- ・テスト点数合計400点以上の生徒は、自主免除というのはいかなる意味のないことのように思います。
- 生徒の家庭での学習習慣の定着と主体的な学習態度の育成のために、今年度、自主学習ノートの提出と点検に全校体制で取り組みました。ご指摘の免除というのは、取組への動機づけのひとつとして、「定期テストの点合計400点以上もしくは前回テストより、5教科全てで5点以上アップした場合はテスト結果発表翌日から学習強調週間開始前日まで自主学習ノートの提出はしなくてもよい（してもよい）」というものです。この条件をクリアする生徒は毎日点検しなくとも自分で学習の取組がしっかりできる生徒であるとの判断に基づき実施しています。その結果、400点以上の生徒が増加するなど学力向上に一定の効果が得られました。ご意見をもとに来年度の実施方法について検討させていただきます。
- ・ある教科の授業が教科書を見れば分かります（書いてある）というような内容だそうです。それでは応用面やこれからの受験勉強で困ると思いますので授業は教科書の内容はもちろんですが、プラスαでもう少し広げて進めていただけないでしょうか。前回のテストはかなり苦労して勉強していたようです。
- 授業では基礎・基本の確実な定着とともに、それを活用できる力の育成が求められており、当校でも研修等を行いながら授業改善に取り組んでいるところです。ご指摘の意見を真摯に受け止め、今後も授業改善に取り組んでまいります。
- ・受験生ですが、まだまだ実感がありません。12月から学習会を行っているようで、本人にもすすめていますが、2～3人しか参加者がおらず、先生もいないから・・・行かなくていいという返事がかえってきました。もう少し、工夫し、全員参加に近い方法はないのでしょうか。もったいない時間のように感じます。
- 学力補充の方策として、定期テスト前の放課後質問教室（全員参加）の他、3年生放課後学習（希望者）を実施しています。3年生の学習会については、参加人数は平均して毎回10名前後です。全員参加としなかったのは、早く帰宅し、家庭で学習したいという生徒がいたり、通塾の予定があるという生徒がいたりするためです。また、冬期間の保護者の迎えが来るまでの時間の有効活用という意味もありました。当初12月までの予定でしたが、学習会の継続を望む声が生徒からあがり、2月末までの実施となりました。

【進路】

- ・中学卒業後の進路、高校の情報（学科、高校独自入試、推薦）等について、1・2年の保護者にも提供していただきたいと思います。
- ・進路について（受検やそれまでの過程等）取組が遅いと思います。1年・2年のうちの面談で、進路についての話がほとんどでてこない。それなのに3年の後半になってたてつけに説明やら面談やらやっと話に高校の話がでてきたり・・・。もっと早くできた方が親も向き合えると思います。
- 当校では、キャリア教育を中核に夢・志をもって自分の生き方や進路について考える活動を重視しています。その実現に向けての高校進学ということで3年間系統的に指導を行っています。保護者に高校進学に関する情報を早めにというご意見を受け止め、今まで以上に学年たより等による情報提供や個別面談等を行ってまいります。
- ・上進連の過去問題が1回目から上越市内他中学校では早めに配布されていたのに2回目も1週間前、3回目はなしとはどういう事でしょうか。
- 当校で過去問題を配付したのは、3年生が使用している、進路実現のための学習教材を用いた学習方法を説明するためです。過去問題の活用につきましては検討させていただきます。

【通学・送り迎え】

- ・駐車場がこれから雪が多くなるのとまた混雑しますのでもう少し場所が広くできるといいのですが、車の出入り口を守らない人がたまにいます。注意していただきたいです。
- たより等でご協力をお願いしていますが、今後も呼び掛けをいたします。また、乗せてもらうのは生徒です。生徒を通じて送り迎えの家族に理解していただけるよう指導します。
- ・冬場の保護者送り迎えは、中学生としておかしいと思う。（小学生でさえ雨でも雪でも歩いていっています）仕事で迎えにいけない時があります。スクールバスがあると助かります。
- ・冬、スクールバスを出してほしい。
- 現在スクールバスのある学校は、学校の統合時の条件等によるものがほとんどです。雄志中学校区では、年間を通してのバス通への補助金等の制度はありますが、スクールバス（特に冬期間のみ）の導入は難しい現状にあります。ご理解をお願いいたします。

- ・通学の服装について、男子も女子も同様、自転車通学は体操着にしてほしい。
- 女子の自転車通学時の体操着は、自転車のギアにスカートが巻き込まれないように安全に配慮したものです。部活動の朝練習がある場合は、来年度より体操着での登校が可能になります。ただし、「学校生活は運動や作業等の時間を除き制服で過ごすのが原則」との考えに立って、朝学活は制服に着替えることになります。
- ・冬に限らず大変申し訳ないが、先生方の車の駐車について検討いただきたい。
(天気によるが迎えに行ってもでこぼこに駐車場が空いているので大変駐車しづらいです)
- 冬期間のみ職員の車を体育館側に停めています。冬期間以外は自転車通学がほとんどで、送迎の車も少なく、また、体育館側に停めると社会体育で体育館を利用される方の駐車に差し支えることもその理由です。ご理解をお願いします。
- ・通学路の安全確保をしっかりと行ってもらいたい。冬場とくに危ない。
- 通学路の危険箇所については、毎年、町内会および学校から要望を出すようになっていています。要望の出ていない具体的な危険箇所があれば、町内会にご確認の上、学校にもお知らせいただければありがたいです。

【生徒指導】

- ・学校内で起きた問題を大小にかかわらず公表してほしい。問題を親子、学校全体で共有していかないと何も変わらないと思う。子どもの話から、いじめ・暴力・いやがらせ、内容はささいなことかもしれませんがそういうことを聞くと、なんで学校はこういう実態を公表しないのかなと思ってしまう。いつ自分の子が加害者・被害者にならないか心配になる。学校は、たいしたことがないと思っているかもしれないが、親がこういう実態があると知っていれば子どもに注意することができるので考えていただきたい。
- ・行事だけでなく、日頃の授業の様子などももっと知りたいです（良いことも悪いことも）。
- 学校内で起こった問題行動については、学校は一つ一つ丁寧に対応し、関係のご家庭に連絡させていただいています。また、必要に応じて市教育委員会から指導をいただき対応し、全体にかかわる問題につきましては保護者を開くなどして説明をさせていただいています。問題の内容によっては、個人情報に係ることもあり、必ずしも全体に公表することが最善でない場合もあります。よく検討し、全体に知らせた方が良い問題につきましては公表するようにいたします。

【部活動】

- ・部活数を増やしてほしい。
- ・部活が少なすぎると思います。下の子が再来年中学に入るのですが雄志中に行こうか迷っています。
- 部活動については、平成 26 年度に PTA 代表、学校運営協議会代表、学校職員代表からなる部活動検討委員会を組織して数回検討会を開き、部活動の数を減ずることになりました。担当職員の数、部員数、小学生の入部希望等を調査・検討した結果です。生徒にとっては多くの選択肢があることが望ましいですが、ご理解をお願いします。

【その他】

- ・毎朝ちゃんと登校してくれることに感謝しています。友達、先生に恵まれて喜んでいきます。これからもよろしくお願いします。
- ・英検、数検などの情報を子どもだけでなく便りに記載してほしい。
- 各種検定の実施日については「月の予定」に載せて配付しています。その他、申込み等につきましては教科数も多い（漢字、英語、数学、歴史）ことから、生徒に確認して下さいますようお願いいたします。
- ・アンケートの欄に「わからない」を加えてほしい。基本的に学校のことは学校にお任せしているのでアンケートをする意義が感じられない。
- ご指摘の点、検討させていただきます。保護者のご意見をお聞きすることは学校運営上大変参考になりますので可能な範囲でお答えいただければ幸いです。

【学校運営協議会での質問・意見より】

2月2日(火)に第3回学校運営協議会が開かれました。学校評価の結果と3つのプログラムの報告についてご意見等をいただきましたので、主なものを紹介します。

【自 立】

- 教科書で教えるべき内容が定着していないのではないか。
- 予習、復習がきちんとできていれば、できるはず。
- Web 配信テストに頼りすぎではないか。オリジナルのテスト等で基礎をしっかり教えたらどうか。
- 自主学習について、時間の確保だけでなく、やり方、内容についても教えた方がよい。学習は量より質が大事。
- 家庭もいろいろな環境があり、家庭学習がしっかりとできるとは限らない。学力は学校で補充すべき。
- 放課後の学習会の内容をもっと工夫すべき。学習指導ボランティア（退職教員）を活用したらどうか。

【共 生】

- 地域での中学生のあいさつがよい。
- 太鼓や吹奏楽など、地域の祭り等によく貢献してもらっている。ともに部にまとまりが出てきている。
- 3年生が主体で地域とかかわっているが、1，2年生も引き込んでやってほしい。

【創 造】

- 家庭でも、人権問題の話をよくする。学校で人権について学習している内容が家庭や地域にも伝わっている。
- 中学生になるとあまり会話しなくなるが（特に男子）、心掛けてもっと会話をすべき。
- 「徳」の部分で雄志中の生徒は力をもっている。常識が通るのは家庭や地域の環境による。当たり前と思わず、良さを良さとして褒めたい。

【今後の教育活動の改善について】

雄志中学校では、教育課程の中心にキャリア教育を据え、すべての教育活動のねらいと活動後の評価にキャリア教育の視点を取り入れています。平成26年度からは「自立」「共生」「創造」の3つのプログラムを構成し、職員がいずれかに所属して教育活動を進めています。

- ①「自立」…自分の将来に目標を持ち、主体的に学習に励む生徒（学習指導）
- ②「共生」…自己の役割と責任を自覚した言動を取れる生徒（特別活動、生徒指導）
- ③「創造」…社会や地域の発展に寄与しようとする生徒（道徳、総合的な学習の時間）

それぞれのプログラムで目標値を設定して教育活動の評価を行っています。

学校評価について、この3つのプログラムの部会で分析と改善策について検討し、職員全員で共通理解して取組を進めています。

それぞれのプログラムの分析と次年度へ向けての改善策につきましては、学校運営協議会の意見も考慮しながら検討し、3月の学校だよりでお知らせいたします。

お忙しい中、アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。